



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大気社

コード番号 1979 URL <http://www.taikisha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上西 栄太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 櫻井 孝 TEL 03-3343-1401

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	138,282	78.5	6,546	—	7,075	—	3,587	—
23年3月期第3四半期	77,472	△7.0	△90	—	514	△79.3	149	△87.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,421百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △671百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	97.98	—
23年3月期第3四半期	4.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	145,931	66,782	44.2
23年3月期	132,698	66,978	48.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 64,521百万円 23年3月期 64,796百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	191,000	35.3	7,800	44.2	8,300	34.6	4,300	16.1	117.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	36,782,009 株	23年3月期	36,782,009 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	313,638 株	23年3月期	13,523 株
----------	-----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	36,618,427 株	23年3月期3Q	36,769,078 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しております。今後の開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業的前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
4. 補足情報 .....	11
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（連結） .....	11
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（個別） .....	12
(3) 地域に関する情報 .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、アジアを中心とした新興国の経済成長に牽引され需要が堅調に推移するなど、全体として緩やかに回復しました。日本経済は、円高の進行、タイの洪水被害の影響など引き続き厳しい環境が続きましたが、東日本大震災で甚大な被害を受けた企業のサプライチェーンの立て直しが進み、生産や消費は緩やかに持ち直してきました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における受注工事高は、リーマンショックの余波で落ち込んだ受注が回復したことで1,370億51百万円（前年同期比27.2%増加）となりました。完成工事高は、受注の増加に加え、前期からの繰越工事高が増加したことなどにより、1,382億82百万円（前年同期比78.5%増加）となりました。

利益面につきましては、完成工事高が前年同期比で608億10百万円増加したことなどで、営業利益は65億46百万円（前年同期は営業損失90百万円）、経常利益は70億75百万円（前年同期は経常利益5億14百万円）、四半期純利益は35億87百万円（前年同期は四半期純利益1億49百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### 環境システム事業

受注工事高は、東日本大震災の復旧・復興需要に動きが見られたことや、シンガポールやタイなど東南アジアにおける工事需要を着実に取り込んだことなどにより、増加しました。完成工事高は、工期が短い小口工事の受注が増加したことや、工事完成基準を適用した大型工事が第2四半期連結会計期間に完成したことなどにより、増加しました。

この結果、受注工事高は、881億9百万円（前年同期比9.2%増加）となりました。このうちビル空調分野は、236億7百万円（前年同期比2.6%減少）、産業空調分野は、645億2百万円（前年同期比14.2%増加）となりました。完成工事高は、933億81百万円（前年同期比65.5%増加）となりました。このうちビル空調分野は、327億28百万円（前年同期比81.0%増加）、産業空調分野は、606億53百万円（前年同期比58.2%増加）となりました。セグメント利益（経常利益）につきましては31億56百万円（前年同期は経常損失10億75百万円）となりました。

#### 塗装システム事業

受注工事高は、中国・インドをはじめとする新興国において国内外の自動車メーカーの塗装設備工事を着実に受注したことや、平成23年5月にGeico S.p.A.（イタリア・ミラノ市）を連結子会社に加えたことなどにより、増加しました。完成工事高は、新興国や北米などにおける工事の出来高が寄与し、増加しました。

この結果、受注工事高は、489億42百万円（前年同期比80.9%増加）となりました。完成工事高は449億30百万円（前年同期比113.1%増加）となりました。セグメント利益（経常利益）につきましては37億2百万円（前年同期は経常利益13億60百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ12.1%増加し、1,168億65百万円となりました。これは受取手形・完成工事未収入金等が218億11百万円増加し、現金預金が87億20百万円、未成工事支出金が40億62百万円それぞれ減少したことなどによります。

受取手形・完成工事未収入金等が増加した主な要因は、Geico S.p.A. 及びその子会社4社が連結対象となったこと、及び完成工事高が高水準であったことに加え個々の工事契約の回収条件などにより完成工事高に対する完成工事未収入金の比率が前連結会計年度末に比べ増加したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ2.3%増加し、290億66百万円となりました。これは有形固定資産が3億48百万円、のれんが22億53百万円それぞれ増加し、投資有価証券が21億2百万円減少したことなどによります。

有形固定資産、のれんが増加した主な要因は、Geico S.p.A. 及びその子会社4社が連結対象となったことによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ10.0%増加し、1,459億31百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ22.4%増加し、742億39百万円となりました。これは支払手形・工事未払金等が84億4百万円、短期借入金が14億3百万円、未成工事受入金が18億19百万円それぞれ増加し、未払法人税等が20億43百万円減少したことなどによります。

支払手形・工事未払金等、短期借入金、未成工事受入金が増加した主な要因は、Geico S.p.A. 及びその子会社4社が連結対象となったことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ3.0%減少し、49億9百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ20.4%増加し、791億48百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ0.3%減少し、667億82百万円となりました。これは利益剰余金が24億89百万円増加し、その他有価証券評価差額金が11億64百万円、為替換算調整勘定が11億60百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、前回発表時(平成23年10月18日)の予想と比較して、海外子会社の工事の進捗が一部遅延したこと等で完成工事高が微減となること及び原価低減活動を継続的に進めたことで利益が増加となることにより、完成工事高1,910億円、営業利益78億円、経常利益83億円、当期純利益43億円を見込んでおります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.69%から、平成24年4月1日に開始する事業年度から平成26年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については38.01%に、平成27年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.64%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は52百万円減少し、法人税等調整額は198百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	25,282	16,562
受取手形・完成工事未収入金等	52,381	74,192
有価証券	3,000	1,502
未成工事支出金	17,100	13,038
材料貯蔵品	478	510
その他	6,387	11,410
貸倒引当金	△338	△351
流動資産合計	104,291	116,865
固定資産		
有形固定資産	6,765	7,113
無形固定資産		
のれん	—	2,253
その他	1,125	1,258
無形固定資産合計	1,125	3,511
投資その他の資産		
投資有価証券	17,915	15,813
その他	2,692	2,849
貸倒引当金	△92	△221
投資その他の資産合計	20,515	18,441
固定資産合計	28,406	29,066
資産合計	132,698	145,931
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,565	42,969
短期借入金	2,714	4,117
未払法人税等	2,592	549
未成工事受入金	14,242	16,061
賞与引当金	—	841
完成工事補償引当金	310	330
工事損失引当金	1,343	2,093
その他	4,889	7,275
流動負債合計	60,658	74,239
固定負債		
長期借入金	568	1,008
退職給付引当金	3,101	3,087
役員退職慰労引当金	123	123
その他	1,268	689
固定負債合計	5,061	4,909
負債合計	65,720	79,148

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,297	7,297
利益剰余金	51,537	54,026
自己株式	△18	△491
株主資本合計	65,270	67,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,060	1,896
繰延ヘッジ損益	△1	31
為替換算調整勘定	△3,533	△4,693
その他の包括利益累計額合計	△474	△2,765
少数株主持分	2,181	2,261
純資産合計	66,978	66,782
負債純資産合計	132,698	145,931



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
完成工事高	77,472	138,282
完成工事原価	67,142	119,939
完成工事総利益	10,329	18,342
販売費及び一般管理費	10,420	11,796
営業利益又は営業損失(△)	△90	6,546
営業外収益		
受取利息	139	205
受取配当金	228	263
保険配当金	93	123
不動産賃貸料	95	91
持分法による投資利益	61	35
償却債権取立益	—	193
その他	227	129
営業外収益合計	846	1,043
営業外費用		
支払利息	65	163
不動産賃貸費用	68	64
為替差損	38	120
貸倒引当金繰入額	—	95
その他	68	70
営業外費用合計	241	514
経常利益	514	7,075
特別利益		
貸倒引当金戻入額	166	—
固定資産処分益	13	34
投資有価証券売却益	—	12
持分変動利益	5	—
負ののれん発生益	172	—
その他	—	2
特別利益合計	358	49
特別損失		
固定資産処分損	12	33
投資有価証券売却損	26	—
投資有価証券評価損	46	207
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	48	—
その他	3	3
特別損失合計	137	244
税金等調整前四半期純利益	734	6,880
法人税、住民税及び事業税	1,219	1,769
過年度法人税等	159	—
法人税等調整額	△1,005	1,178
法人税等合計	373	2,948
少数株主損益調整前四半期純利益	361	3,932
少数株主利益	211	344
四半期純利益	149	3,587

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	361	3,932
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△446	△1,164
繰延ヘッジ損益	3	32
為替換算調整勘定	△563	△1,372
持分法適用会社に対する持分相当額	△25	△6
その他の包括利益合計	△1,032	△2,510
四半期包括利益	△671	1,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△762	1,296
少数株主に係る四半期包括利益	91	124

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)2
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	56,416	21,055	77,472	—	77,472
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	29	31	△31	—
計	56,418	21,085	77,503	△31	77,472
セグメント利益又は損失(△)	△1,075	1,360	285	228	514

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額228百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用249百万円及びその他の調整額△21百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)2
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	93,378	44,904	138,282	—	138,282
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	26	29	△29	—
計	93,381	44,930	138,312	△29	138,282
セグメント利益	3,156	3,702	6,858	216	7,075

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額216百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用205百万円及びその他の調整額11百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントごとの資産の金額が著しく変動しております。その概要は以下のとおりであります。

「塗装システム事業」セグメントにおいて、Geico S. p. A. の株式を取得し同社及びその子会社2社を連結子会社としたこと並びにGeico Painting Equipment Manufacture (Suzhou) Co., Ltd. 及び「Geico Russia」LLCを新たに設立したことに伴い、セグメント資産が7,670百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「塗装システム事業」セグメントにおいて、Geico S. p. A. の株式を取得し、同社及びその子会社2社を連結子会社としました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては2,253百万円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（連結）

区分	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
	受注工事高					
環境システム事業						
ビル空調	24,230	22.5	23,607	17.2	△623	△2.6
産業空調	56,472	52.4	64,502	47.1	8,030	14.2
小計	80,703	74.9	88,109	64.3	7,406	9.2
(うち海外)	(32,117)	(29.8)	(33,258)	(24.3)	(1,141)	(3.6)
塗装システム事業	27,051	25.1	48,942	35.7	21,891	80.9
(うち海外)	(24,330)	(22.6)	(39,746)	(29.0)	(15,416)	(63.4)
合計	107,754	100.0	137,051	100.0	29,297	27.2
(うち海外)	(56,447)	(52.4)	(73,005)	(53.3)	(16,558)	(29.3)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	18,086	23.3	32,728	23.7	14,642	81.0
産業空調	38,329	49.5	60,649	43.8	22,320	58.2
小計	56,416	72.8	93,378	67.5	36,962	65.5
(注)2,3 (うち海外)	(21,112)	(27.3)	(28,792)	(20.8)	(7,680)	(36.4)
塗装システム事業	21,055	27.2	44,904	32.5	23,849	113.3
(うち海外)	(18,044)	(23.2)	(41,731)	(30.2)	(23,687)	(131.3)
合計	77,472	100.0	138,282	100.0	60,810	78.5
(うち海外)	(39,156)	(50.5)	(70,524)	(51.0)	(31,368)	(80.1)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	50,802	36.1	36,957	26.7	△13,845	△27.3
産業空調	49,958	35.6	41,916	30.2	△8,042	△16.1
小計	100,760	71.7	78,874	56.9	△21,886	△21.7
(うち海外)	(21,221)	(15.1)	(24,994)	(18.0)	(3,773)	(17.8)
塗装システム事業	39,816	28.3	59,859	43.1	20,043	50.3
(うち海外)	(33,576)	(23.9)	(53,098)	(38.3)	(19,522)	(58.1)
合計	140,577	100.0	138,734	100.0	△1,843	△1.3
(うち海外)	(54,798)	(39.0)	(78,093)	(56.3)	(23,295)	(42.5)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 当第3四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高93,378百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高93,381百万円との差異3百万円、及び、塗装システム事業の完成工事高44,904百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高44,930百万円との差異26百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

3 前第3四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高56,416百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高56,418百万円との差異1百万円、及び塗装システム事業の完成工事高21,055百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高21,085百万円との差異29百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（個別）

区分	前第3四半期 累計期間		当第3四半期 累計期間		増減		
	(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)				
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)	
受注工事高							
環境システム事業	ビル空調	23,373	39.4	22,324	28.3	△1,049	△4.5
	産業空調	24,391	41.1	30,708	39.0	6,317	25.9
	小計	47,765	80.5	53,032	67.3	5,267	11.0
	(うち海外)	(1,241)	(2.1)	(588)	(0.7)	(△653)	(△52.6)
塗装システム事業		11,586	19.5	25,756	32.7	14,170	122.3
	(うち海外)	(9,972)	(16.8)	(17,565)	(22.3)	(7,593)	(76.1)
合計		59,352	100.0	78,789	100.0	19,437	32.7
	(うち海外)	(11,214)	(18.9)	(18,153)	(23.0)	(6,939)	(61.9)
完成工事高							
環境システム事業	ビル空調	17,234	37.7	31,888	40.2	14,654	85.0
	産業空調	17,472	38.2	31,507	39.7	14,035	80.3
	小計	34,706	75.9	63,396	79.9	28,690	82.7
	(うち海外)	(1,177)	(2.6)	(698)	(0.9)	(△479)	(△40.7)
塗装システム事業		11,033	24.1	15,958	20.1	4,925	44.6
	(うち海外)	(8,562)	(18.7)	(14,098)	(17.8)	(5,536)	(64.7)
合計		45,739	100.0	79,354	100.0	33,615	73.5
	(うち海外)	(9,740)	(21.3)	(14,797)	(18.7)	(5,057)	(51.9)
繰越工事高							
環境システム事業	ビル空調	50,718	53.8	36,407	48.8	△14,311	△28.2
	産業空調	28,563	30.3	16,986	22.7	△11,577	△40.5
	小計	79,281	84.1	53,393	71.5	△25,888	△32.7
	(うち海外)	(232)	(0.2)	(448)	(0.6)	(216)	(93.1)
塗装システム事業		14,947	15.9	21,243	28.5	6,296	42.1
	(うち海外)	(9,361)	(10.0)	(14,561)	(19.5)	(5,200)	(55.5)
合計		94,229	100.0	74,637	100.0	△19,592	△20.8
	(うち海外)	(9,593)	(10.2)	(15,009)	(20.1)	(5,416)	(56.5)

(3) 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
38,315	890	11,443	8,457	12,142	980	3,470

その他 (百万円)	合計 (百万円)
1,771	77,472

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
67,758	7,005	18,103	11,002	13,655	2,871	9,271

その他 (百万円)	合計 (百万円)
8,615	138,282